

## 諫早療育センターにおける2月8日発生のクラスターについて (経過報告)

2月8日に新たに一病棟で新型コロナウイルスの集団感染が判明し、14名の陽性者を確認しました。2月13日現在、当該病棟の入所者50名のうち陽性者は合計で40名となりました。ケアにあたる職員にも陽性者が増加して出勤停止となる人数が増えたこともあり、非常時の事業継続計画に準じた体制をとることによって今回の事態に対応しております。

利用者の皆様の年齢層は児童から後期高齢者までの幅広い範囲にわたりますが、呼吸器症状で重篤化する事例は今のところみられておらず、発熱を中心とした症状が全体として徐々に軽快傾向に向かいつつあると言ってよい状況です。

オミクロン株は以前のタイプに比べて重症化する例が少ないことが知られているとはいえ、入所されている方々は重度重複障害をお持ちの方々ですので、注意深く経過をみながら回復に向けて支援をさせていただきます。ご不安な思いをおかけしますが、通常体制に戻るまで今しばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

令和5年2月13日

社会福祉法人 幸生会  
諫早療育センター  
施設長 國場 英雄